

情報資産に係るセキュリティ基本方針

情報技術の急速な発展に伴い、県下JAグループ事業を継続的・安定的に運営する上で、情報資産（情報および情報システム）に対し、適切な安全対策を講ずることは、経営上の基本要件となっている。

この原理・原則に鑑み、情報資産の適切な保護・管理・利用は当社にとって極めて重要な経営課題であることを認識し、セキュリティ維持のための必要な措置など、情報資産の適切な保護を実施する。

当セキュリティ基本方針が有効に機能するよう、役員自らがリーダーシップを発揮し、役員・社員一人一人がセキュリティ維持管理を徹底し、広くセキュリティへの認識が浸透するよう、積極的に取り組んでいくものとする。

1. 情報資産の保護

当社は、情報資産の機密性、完全性及び可用性を確実に保護するために、組織的・技術的側面から適切な対策を講じます。

2. 法令等の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、規則等を遵守します。

3. 教育、研修の実施

当社は、経営者・社員が情報資産の重要性を十分に理解・認識するよう、必要な教育・研修を実施します。

4. 継続的な改善

当社は、「情報資産に係るセキュリティ基本方針」および関連する諸規則、管理体制の評価・見直しを定期的の実施し、情報セキュリティの継続的な改善を図ります。